

6月15日～19日 長崎っ子の心を見つめる教育週間(小・中学部)

“いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成”を図るため、校長(教頭)講話、保健集会や防犯・安全に関する学習、福江小との学年交流、命に関する学習活動、図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ等を行いました。



「保健集会」歯についての話があり、健康な歯を保つためには、歯磨きが大切であることを学習しました。



「防犯安全集会」不審者対応で「こんなときどうする?」ということをみんなで考えました。



「福江小2年生との学年交流」小学部2年生と福江小2年1組で「特別活動」を行いました。ゲームなどを通して触れ合いを楽しみました。



「校長(教頭)講話」挨拶をすることの大切さについての話がありました。



「命に関する学習」各クラスで実施しました。聴診器を自分の胸に当てて心臓の音を聞いたり、赤ちゃんの頃の写真や家族の写真をしたり、家族からの手紙を読んだりして大切に育てられたことを感じました。また、中学部では赤ちゃんの人形を使って抱っこ体験を行い、自分の成長を振り返る機会になりました。



「もこもこの会」もこもこの会の方が読み語りの会を開いてくださいました。大型絵本やペープサート、手遊び歌などで楽しい時間を過ごしました。

日直
小
・
中
学
部